

個別事業費	2,848 千円
交付金額	2,136 千円

地域の実情と課題

若年層人口の流出が顕著で、特に女性に対する企業の魅力向上のため、仕事と生活の両立支援制度や就業継続支援の充実が求められている。

デジタル分野については、女性のライフデザインとテレワークなどの「新しい働き方」には親和性があり、こうした分野における女性の活躍を促進する。

事業の特徴

女性がデジタルスキルを学び、起業やフリーランス等多様な働き方を実現する一歩を踏み出すきっかけを創出するための講座として、AdobePhotoshopまたはHTML/CSSを選択して学習する「デジタル・クリエイティブ人材養成講座」を開催した。

その後、インターネット上で企業が業務を外部委託し、各専門分野のワーカーが業務請負する仕組みであるクラウドソーシングを活用した、「クラウドコーチプログラム」を実施し、クライアントへの応募申請に対する支援、個人の特性に応じた案件の紹介や実案件の提供を行った。

事業の効果

受講後のアンケートでは、講座の内容に8割の方が「大変満足」「満足」と回答しており、今後も勉強を継続して就業をめざすきっかけづくりにはなったが、講座を受講してすぐに実際に就業まで結びついた人の割合は低かった。

目的・目標

【目的】

女性を対象にデジタルスキルを活用した起業やフリーランス等の「新しい働き方」を支援するため、本県のデジタル人材育成を担うオープンイノベーション拠点『Setouchi-i-Base』と連携のうえ、受注支援から伴走型支援を実施する。

【目標】受講者のうち、起業・フリーランス・就職等に繋がった方の割合 40%

【実績】13.7%

連携団体

労働団体
香川労働局
経済団体

今後の課題

講座を受講して、就業まで結び付けるのは、なかなか難しい。アンケートでは、講座受講後、就業まで至らなくても勉強を継続中との回答があったことから、まず意識醸成を図ることが重要と考える。費用対効果を考え、講座方式からセミナー方式への変更を検討したい。

事業の概要



(1) デジタル・クリエイティブ人材育成講座

①実施期間 令和6年9月30日(月)～10月13日(日)

②実施方法 オンライン

③参加者 25名

(Photoshop体験講座14名、HTML/CSS体験講座11名)

(1)～(2)のうち、いずれかを選択し、受講

(1)Photoshop体験講座

Photoshopの基本、フォトレタッチの基本、フォトレタッチの応用

(2)HTML/CSS体験講座

HTML/CSSの基本、ホームページ作成(HTML)、ホームページ作成(CSS)、Webサイト制作の流れ

(2) クラウドコーチプログラム

①日 時 令和6年10月22日(火)～11月27日(水)

②実施方法 オンライン

③参加者 14名

プロフィール作成指導、クライアントへの応募申請に対する支援、個人の特性に応じた案件の紹介・斡旋、希望者に対する実案件の提供